

令和4年度 「園生活への評価」保護者アンケートについて



令和4年度「園生活への評価」保護者アンケートの結果をお知らせいたします。

お寄せいただいたご意見や今年度の結果をもとに、はぐの家ではこれからの運営や保育に生かし改善を図ってまいります。

～よく生活することは よく育むこと～

子ども達のよりよい生活の場を目指し、保護者の皆様と手をたずさえ、保育をさらに充実させていきたいと思っております。お忙しいところご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

評価欄について該当するものに○印をつけてください。

( A そう思う B あまりそう思わない C そう思わない )

\*2023年3月に家庭数19個に保護者アンケート(下記項目)を実施

19家庭中18家庭回答

No.	項目	評価欄		
		A	B	C
1	はぐの家で子どもは楽しく過ごせていると思う	18	0	0
2	はぐの家の生活の様子・連絡事項を時期を逃さず、連絡帳・便り・ホームページなどで知らせ意思疎通を図っている	18	0	0
3	はぐの家は、子どもの発達を理解し、個々の性格・特性に応じた保育を行っている	17	1	0
4	はぐの家は、子どもの食を大切にし、メニュー(給食・おやつ)・食育に配慮し保育を行っている	18	0	0
5	はぐの家は、子どもの安全確保への対応がなされている(日々の生活・避難訓練)	18	0	0

6	はぐの家の活動には、家族で触れ合う機会や参観の機会が適切に設けられている（今年度はコロナ禍、計画の中止、1度の保育参観のみでしたので評価は除きます）			
7	はぐの家は、いつでも連絡したり相談できる雰囲気である	18	0	0
8	はぐの家は、お子さんが怪我をした時や体調不良を訴えた時などに、丁寧にわかりやすく状況を伝えている	18	0	0
9	はぐの家の「ねがい」「保育」はわかりやすく適切である	18	0	0
10	はぐの家は、個人情報の保護について適切に対応している	18	0	0

はぐの家の生活に（健やかな我が子の成長のために）ご意見・ご感想がありましたらお聞かせください。

・いつも子どもに丁寧に関わっていただきありがとうございます。家庭では体験できないことを色々教えていただいたり、友達や先生と遊んだりして心身共に大きく成長することができました。基本的な生活リズムや共同生活のマナーも毎日の生活の中で教えていただき、感謝しています。毎朝「はぐの家へ行きたい！」と出発し、「楽しかった〜！」と帰ってくる姿を見ると、本当に充実した園生活を送っているのだと感じ、うれしく思います。今後も日常を大切に、すくすく成長してくれたらうれしいです。

・個々に合わせ対応して頂きありがとうございます。子どもだけではなく、親のことも気にかけて話かけてくれ感謝です。連絡帳へも一日の様子を細かく記入してくれ園での様子を知ることができ良かったです。

・朝、帰りや園長先生はじめ先生方から「ママ今日も頑張ってるね。気をつけてね。行ってらっしゃい」「お帰りなさい お疲れさま」と言われるととても嬉しく「よし、頑張ろう」とパワーをもらっています。我が子も「はぐの家」をしっかり認識し「先生のところに行く」と玄関に走っていくようになり、はぐの先生方が日頃から大切にしてくれているお蔭です。

・上の子の時は保育園利用経験がなかった（人にまかせるのが怖くて）のですが、はぐの家は安心しておまかせする事ができます。人見知りやぐい時期でも園の先生方には全く人見知りせず、いつも優しく接して頂いて子どもも安心していただけると感じました。

・「はぐの家」での生活がもう少しで終わってしまいます。とても寂しいです。このままずっと、「はぐの家」で生活できたらなと思ってしまいます。「はぐの家」の良い所は、みんなアットホームで話しやすく、相談もし易い所です。子どもをみると、のびのびと過ごしていて、自分らしさをいろんな場面で発揮しているような気がします。他の園に行っても、このように楽しく生活できるのかなと少し心配しています。そして「はぐの家」の先生方の笑顔は最高だと思います。園長先生はじめ優しい先生方に出会えてとても良かったと思います。ありがとうございました。

・今年度で卒園ですが、親身になってくれ、初めての子育てで不安でしたが、子どもと共に成長できたと思います。「はぐの家」を選び約3年元気に健康に通え良かったです。ありがとうございました。

・この環境で学校入学まで過ごせたらなあ・・・と思います。次の園でも健やかに過ごせるように願っています。（他3名）

・コロナがだんだん少なくなり、はぐで過ごす1年は行事が予定通りたくさんあったらいいなーと願っています。

・いつもノートで細やかに様子を教えていただきありがとうございます。娘からのしそうな手遊びや歌、お友だちの名前がよく聞かれるようになり、いろいろな言葉がたくさん聞かれるようになりました。毎日温かく見守っていただきありがとうございます。

・ホームページでも「はぐの家」での様子や行事、たよりを写真と共にアップしていただき、子どもの様子を見ることができるので楽しみにしています。（他3名）

・コロナ禍でも一日の休園で、園を開けてくれていたので親は安心して仕事できました。連絡事項もスピーディーに教えてくれ良かったです。

・家では野菜を食べなくても「園の野菜はおいしいから食べるの」と食べているようです。おいしい給食が食べられている様子でうれしいです。

・写真付きのお便りの頻度を増やし、もう少し写真を大きくして欲しいです。先生方の労働量や経費の件も踏まえ、無理のない範囲でよろしくお願い致します。

先生方、子ども達の顔と名前がわかるものがあると助かります。

⇒ご家族様が我が子の”はぐの家”での様子を見たい・聞きたい・知りたい・・・思いは”はぐの家”職員一同、我が事のように理解できます。”はぐの家”は朝7時～18時までの利用がある小規模保育事業所です。開所時に願った事は・目の前の子ども一人一人を丁寧に受け止めよう！！です。受け止めると一人一人のドラマをご家

族様に知らせたくになります。それは”はぐの家”に集う皆様への精一杯の愛です。これからも精一杯の愛を形にしてみますが、ご要望通りの形でない場合は「はぐの家での”今”の精一杯がこの形なのだ」とご理解していただければ幸いです。(はぐの家ファミリーの顔と名前がわかるようですね！工夫してみます)

・食について

- ①10時のおやつの内容も知らせてほしい。
- ②離乳食も玄関においてもらえると、どんな感じなのか自宅で作る時の参考になります。
- ③食の安全性向上、無農薬、オーガニック野菜、昔ながらの調味料、てんさい糖市販品でなく出来るだけ手作りのご飯、遊佐野菜・・・もちろん無理のない範囲で実践されていると思いますが、食に関する取り組みについてもっと知りたいと感じています。

\*はぐの家を魅力的だと感じた最大の理由が2つ：家族と食です！

⇒①はぐの家では午前のおやつは「水分補給と楽しみタイム」の時間です。0, 1, 2歳児は自分から進んで水分補給が難しい年齢ですが水分補給が大切な年齢です。毎朝沸かす麦茶を冷ましコップで飲む⇒体、内臓にしみわたります。先生方は一人一人の”飲む”姿を根気よく丁寧に支えています。楽しみタイムのおやつは11時の給食タイムに「たくさん食べてほしい」願いから、軽いハイハイン、せんべい類です。これも水分補給し易い”食”として位置付けてあります。

②了解いたしました。離乳食は毎日あるわけではありません。必要児があった日、期間のみです。4月より献立ケースに展示いたします。(展示がなかった日は必要児が無いとご理解願います)

③”はぐの家”は食を大切にしています「体は食べた物でできている」その通りです。給食・午後のおやつと、園内調理室で手作りしたものを提供しております。遊佐産米・町内肉店・・・等、食材は管理栄養士が責任をもって提供してくれています。ありがたいことは保護者さんや近所の方からの野菜・果物等の心づくしです。安全で季節を感じてほしいと”愛いっぱい”の食材で子どもたちは健やかに育まれていることに感謝しております。

- ・行事食は季節を実感できたり、楽しい食になるよう取り組んでおります。
- ・小さいながらも(ミニトマト・きゅうり)の畑も毎年作っています。
- ・なにより「みんなで食べるとおいしいね」と、笑顔で食す実体験の場として大切にしております。
- ・マスク着用のメリット、デメリット、意見というよりは1日でも早く先生達の満

面の笑顔を子ども達が見ることができ、より感情豊かに育ってくれたら・・・と願っています。

⇒♥上記保護者様のおっしゃる通りですね。私共も望んでおります。

”はぐの家”はマスク着用をメリットのみと受け止めております。大切な”はぐの家”の全家族の命を守る術が今はマスクです。「うつらない、うつさない」正しく恐れて対応する。「まあいいか。大丈夫だろう」では、責任が持てないのです。コロナだけではありません。感染症の全てです。

コロナ禍”はぐの家”が学んだことは、子ども一人一人の表現が、私たち大人が表現する全てのバロメーターだということです。マスク無しの表情以上に子どもたちは周りの大人を評価していると受け止めております。どうぞ安心してください。”はぐの家”では、マスクはなんの障害にもなっておりません。

・職員室前の駐車をしないでほしい。駐車場への出入りが危険な時があります。

⇒申し訳ありません。緊急時用に一台駐車しておりました。職員駐車場も近くですので3月からは駐車しておりません。

貴重な声をありがとうございました。

令和5年度”はぐの家”は乳幼児一人一人を丁寧に、内側からこみあげてくるやりたい気持ちに火がついた瞬間を見逃さず、「子どもとともに遊び、学び、感じる暮らしを創ること」「自分も人も幸せにできる人を育てていくこと」を大切に、いつの時代にも変わらない真実と、今の時代に必要な知恵を、ご家族様といっしょに考え、提案していきたいと思えます。

保護者の皆様

令和4年度巣立つ6名のたのもしいお兄さん、お姉さん！！

進級する14名の命輝くみなさん！！

心も体も”すくすく のびのび ぐんぐん”健やかに成長しましたね。

うれしい春です。

子どもがうまれて、どんなに我慢することを教えられたことだろう。どんなにあれこれの欲望を諦めたことだろう。しかし、その具体的な記憶は大半沈澱して浮かんで来ない。細かくて多すぎるせいかもしれない。片付けても片付けても散らかってしまうような日々が、家族の一番輝きの時と懐かしいと思えるのは、まだまだずっと先のこと、どうぞ「今」を大切に！！

はぐの家 園長 伊藤 淳子

「 ありがとう おめでとう 」